

98条委員を告発

元知事秘書
川崎市議

政治資金報告遅れ

八条委員会には、他にも報告書が遅れた委員がいる。ミスと考えられない」と

している。
また、同市議は九八条委についても「審議内容は国民の利益を生み出しておらず、知事の公的活動を厳しく制約している」と批判。今回の行動について、「援護射撃との批判を受けかね

松沢成文知事の政治活動を検査する県議会の九八条委員会に関連して、松沢知事の元秘書の三宅隆介川崎市議(三)が四日、九八条委員会の委員で自民党県議が政治資金収支報告書を期限内に提出していないとして、この県議を政治資金規程正法違反の容疑で県警に告発した。県警は内容を検討した上で受理するかどうかを決める。

三宅市議によると、県議は資金管理団体の二〇〇〇年分の報告書については期限から一年余遅れた〇二年四月に提出。〇二年分についてはいまだに提出されていないなどと指摘。「(九

平成 16年 3月 5日

神奈川新聞

ず、迷惑を掛けます」と知事には連絡した」と説明する一方、あくまで本人の判断に基づいた行為であることも強調した。

が遅れることは選管にも連絡済みで、いま提出の準備を進めている」と話している。

のうち約一割が提出期限に間に合わないが、二年連続で遅れた場合、政治団体の解散という「ペナルティー」があるため、告発といった措置は取っていない。

告発された自民党県議は「会計責任者が病気になるなどの事情で遅れた。提出

県内約二千二百の政治団体

九八条委をめぐることは、松沢知事が、審議内容が違法とする住民監査請求の提出を受けて前回委員会を欠席し、県議会本会議が空転。八日の委員会への対応が注目されるが、告発という新たな「火種」で同委員会が混乱の度を深める可能性も出てきた。(中村 卓司)